

# 市民交流セミナー

## ベトナム少数民族の生計向上を目指して JICA「草の根技術協力の成果」 in 笠間

日時: 2024年9月27日(金) 午後2時 ~ 午後5時

場所: 笠間市地域交流センターともべ「Tomoa」マルチホール

主催: 笠間市、IFPaT(NPO国際農民参加型技術ネットワーク)

後援: JICA筑波(国際協力機構筑波センター)

「ベトナム」と聞いて何をイメージしますか？

食べ物で「フォー」、「春巻き」、果物で「ドラゴンフルーツ」「マンゴー」などを思い浮かべるかもしれませんね。ベトナムは1970年代の戦争終了から大きく発展をしてきました。一方では経済発展の進む都市部と農村部の地域格差が課題となっています。特に少数民族が多い北西山岳地域は交通の便も悪く、経済活動は限られています。

茨城県笠間市とIFPaT(NPO国際農民参加型技術ネットワーク)は、ベトナム北西部ソラ省でJICA草の根技術協力プロジェクトとして「ボー村のアグリツーリズム開発」を実施してきました。現地の観光・農業技術支援、村人の日本研修など、タイ族の村の農村開発活動を9年間支援してきました。この成果を現地のプロジェクト関係者も参加し、ご報告いたします。この機会に市民の皆様との交流・意見交換会を開催します。

どなたでもご参加できますので、お気軽にお越しください(参加無料・事前申込不要)。



日本研修で笠間の民宿での交流会



ボー村タイ族農民グループの野菜栽培活動

### <プログラム>

1. 開会挨拶(笠間市、JICA筑波)
2. 「ボー村のアグリツーリズム開発」の事例プロジェクト紹介
3. ベトナムプロジェクト関係者からの報告「プロジェクトにより村はどう変わったか？」
4. 質疑応答・意見交換「笠間市とソラ省との交流の意義など」
5. 閉会・写真撮影など



タイ族の伝統舞踊練習

会場へのアクセス(JR友部駅南口徒歩1分)

